

PRESS RELEASE

【登壇報告】

インド最大級の AV/IT 展示会「InfoComm India 2026」にて
グループ会社役員がパネルディスカッションに登壇
～5G・IoT の統合、新世代コンテンツ配信、没入型オーディオの将来展望を語る～

テクノホライゾン株式会社のグループ会社である ESCO Group および COLCOM の役員陣が、2026年9月16日(水)～18日(金)にインド・ムンバイで開催された国際 AV・統合技術展示会「InfoComm India 2026」の各専門セッションおよびパネルディスカッションに登壇いたしましたことをお知らせいたします。



■登壇者プロフィール

- ・ Sujith Sivaram マネージング・ディレクター (ESCO Group)
- ・ Soheb Siddiqui (CTS) エグゼクティブ・ディレクター (COLCOM)
- ・ Chris Pitsillides 最高技術責任者／CTO (ESCO SG)

■登壇セッション概要

9月16日 12:00-12:45 パネルディスカッション	5G および IoT が進化させるコネクテッド AV 体験 (英題: How 5G and IoT Are Transforming Connected AV Experiences) 5G や IoT インフラの普及に伴い、リアルタイムデータ伝送やスマートビルディング環境における映像・音響システムの統合変革について議論を行いました。
9月17日 11:00-11:45 パネルディスカッション	新時代のコンテンツスタック: AV・IT・クラウドによる配信変革 (英題: The New Content Stack: How AV, IT and Cloud Are Transforming Delivery) AV 技術と IT、クラウド基盤の融合による高度なコンテンツ配信モデルや、インテリジェントなデータ連携の活用事例を提示しました。
9月18日 12:15-13:00 対談	サラウンドを超えて: 没入型オーディオ体験の設計 (英題: Beyond Surround Sound: Designing Immersive Audio Experiences) 従来の音響設計の枠組みを超えた、イマーシブ (没入型) オーディオの最新設計手法と今後の技術展開について対談いたしました。

■テクノホライゾン株式会社について

テクノホライゾングループは、映像&IT 及びロボティクス事業を核にさまざまな製品とサービスを提供し、グローバルな「人と社会」に貢献することを事業のミッションといたしております。当グループが対象とする市場分野は、教育、安全・生活、医療、FA など多様な分野にわたりますが、「技術を活かすこと」「皆さまのお役に立つこと」「豊かな社会を実現すること」に関しては一貫してその姿勢を貫いております。そして今後さらに、「輝く地平線 (ホライゾン)」をめざして着実に前進する所存でございます。

設立 : 2010 年 4 月 1 日

代表者 : 代表取締役社長 野村 拓伸

本社 : 愛知県名古屋市南区千竈通二丁目 13 番地 1

URL : <https://www.technohorizon.co.jp/>

- テクノホライゾンロゴは、テクノホライゾン株式会社の登録商標です。
- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【本件に関するお問合せ先】



e-mail : thu-eizo_itbusiness-openinnovationsuishin@th-grp.jp

テクノホライゾン株式会社 映像&IT ビジネス本部 オープンイノベーション推進部

〒457-0071 愛知県名古屋市南区千竈通二丁目 13 番地 1